



1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

会長：片野之万 副会長：清水 裕 幹事：三荒弘道 会報委員長：馬上 晋

例会日 毎週木曜日 12:15～13:30

会場 ブランドホテル神奈中 2F

事務局 平塚市松風町 2-10 平塚商工会議所内

連絡先 0463-23-5955 (事務局)

2018年 6月 7日 第 3157 回 週報第 3157 号

本日 6月 7日	会員数 61名	対象者 59名	出席者 47(45)名	出席率 77.05%			
前々回 5月 24日	会員数 61名	対象者 59名	出席者 43(41)名	出席率 70.49%	MUP 1名	計 44名	修正率 72.13%

## 下期情報集會報告会 テーマ「ロータリー活動を更に楽しむためにはどうしたら良いか」

### 赤グループ 上野雅俊幹事 (同発表)

開催日：2018年5月30日

メンバー：片野之万 会長 / 木村 義広 副幹事 / 秋山智 / 小野学 / 小泉芳郎 / 小飯塚立雄 / 嶋田政光 / 西村裕子 / 柳川信男 (新) / 石井允三幸 (新) 上野 雅俊 (11名)



#### 《議論結果》

##### 〔要旨〕

- ・まず参加する。参加してみないと、楽しさが分からない。
  - ・自分のできる範囲で、(例会を含め) 様々な集まりに参加する。
  - ・参加すると、自分(の仕事)にもできる、様々な奉仕の形が分かる。
  - ・奉仕の形が分かると、さらに参加することを楽しむことができる。
- ⇒これらが、上手く循環(ロータリー)することにより、楽しみがさらに深まる

##### 〔内容〕

- ・議論を深めるため、以下の4点を皮切りに、議論を進めました。

- ①なぜロータリーに加入されたか
- ②ロータリーに加入されて、良かったこと・楽しかったこと(苦しかったこと)
- ③ロータリーでやってみたいこと
- ④つぎの世代(新会員等)に伝えていきたいことを、よく伺います。

・赤グループのメンバには、平塚ロータリークラブの黎明期から活躍なさっている会員もいらっしや、和気藹々

とした大らかな集まりからスタートした頃のお話や、高度成長に伴い、会員数が拡大し、様々な領域で精力的に活動を展開されていた頃のお話を伺うことができました。

・また、女性会員からは、以前の例会では、季節感のあるフラワーアレンジメントを毎回飾っていただいていたことが、これらを通して、「私にもできる仕事、お手伝いや奉仕の仕方があるんだと気づき、ロータリー活動を支えていくことに楽しみを見いだすことができた」というお話を伺うことができました。

・さらには、サントリーの創始者である鳥井信次郎翁の言葉、「ノーブレス オブリュージュ」(noblesse oblige)、フランス語で、「高い身分に伴う義務」に纏わる逸話に触れ、「隠匿」、人に知られぬ形で「善行」を為すこと、についても、お話を伺うことができました。

・さて、ロータリー活動において、最も基本となる例会への出席ですが、これについては、ロータリアンとしての「義務と権利がある」というお話を、よく伺います。

・どちらも重要な、ロータリーの理念にも通じる考え方ですが、何か大きな物事を動かそうとする際には、まずは行動を起こさなければ、何も始まりません。その始まりとなるものは、例会への参加であり、様々な活動への参加であると思います。

・ポリオ撲滅やハンセン病支援などの社会貢献活動、小中学生マラソン大会支援などの青少年育成や環境保全活動など、様々な活動が進められていますが、ロータリーにおける身近な活動としては、山歩きの会や、小唄の会、ゴルフの会、カラオケの会など、気の置けない会員同士における「同好会」があるとお話がありました。

・ロータリー活動には、その目標や影響度、社会への貢献度など、さまざまなものがありますが、まずは参加し、参加することにより親睦を深め、親睦を深めることにより、輪が広がり、輪が広がることにより、自分個人もしくは自分の職業を通じて、様々な奉仕ができるという、その気づきが生まれるものだと考えます。

・その気づきこそ、ロータリー活動を楽しむことにつながり、これらが上手く循環することにより、まさにロータリーエンジンのように、無限に続く素晴らしいループに繋がるものだと考えます。

・「まずは出席すること」、そこから始まることの結論に達しました。

橙グループ 平井敬規幹事 (同発表)

開催日：2018年5月30日  
 メンバー：小林誠／杉山昌行／清水雅広／森誠司／  
 今村佳広／平井 敬規



動くだけ楽しみがある  
 会費を払っている以上参加する権利がある  
 自分の時間を作って参加する  
 言われれば断らない。  
 ロータリーに no はない  
 社長だから自分から行動できるはず  
 いろんな人と出会える。

最初の一步で楽しくなる  
 地元クラブで慣れたら地区に行くとなりに楽しめる  
 委員長をやると人を覚える。  
 利益をもたらすから入会するというより、活動していると自然に仕事の話ももらえるようになる。  
 役をもらってどう思うか？まじか？もしくは二度とできないチャンスくれたか？

夜間例会でアルコールが欲しい（受益者負担）  
 パストガバナー鎌倉ロータリー菅原さんの言葉「人生の道場」  
 他クラブ訪問東京ロータリー、横浜ロータリー

積極的に自分から行動する。そうすればみなさんの協力や仕事、やりがいなどが後から自然について来る。皆、社長なんだから、自ら行動して自ら楽しみを見つけよう！  
 情報集会に参加することで、テーマ以外の話もたくさんあり、それもロータリーの楽しみではないかと思いました。

**黄グループ 勝田道文幹事（同発表）**

開催日：2018年5月30日  
 メンバー：小林誠／杉山昌行／清水雅広／森誠司／  
 今村佳広／平井 敬規



多様な職業、幅広い年齢層が集まり知り合いを広める格好の場となるロータリークラブであるが、例会等では旧知の人たちの集まりがちな感は否めず。特に例会の席が自由席の場合はどうしても固まってしまう感あり。対応としてはもっと色別の席次を増やしかつ、色別の集まりを増やした方が有効であると思料される。（現状、情報集会は半年に一度の開催であるが勿体ない）また、かつてあったお茶会等をやってみて年長者の体験談や平塚の昔話を聞く機会を設けるのも手段の一つと思われる。いずれにせよ知り合いを広めることがロータリー活動を更に楽しむ第一歩であると考え。

**2. 女性会員増加に努める。**

社会で活躍する女性の増加に合わせロータリーも女性会員の増加に努めた方がよい。男性だから女性だからといった区別はないが、男性からみると女性ならではの気配りや発想等に対し新鮮で新たな気づきを感じる場面も多々あります。昨今の時代背景からも女性会員が少ないこと自体が時代遅れな感もあります。女性会員を増加させるためには女性が参加しやすい仕組み作りが必要であり、家庭や育児等も踏まえ女性が参加しやすい環境を整え、会員を増加させることがひいてはロータリー活動の活性化＝ロータリー活動が楽しくなることに繋がっていくことと考える。

**緑グループ 武澤武彦幹事（清水孝一会員発表）**

開催日：2018年6月7日  
 メンバー：武澤武彦、日坂泰之、升水一義、牧野國雄、  
 清水孝一、柳川正人、江藤博一、前田孝平、豊川忠紀、葛西敬



①まずは参加すること  
 参加することで、色々な人との出会いがあり、自分と話の合う人、良い影響を与えてくれる人等と出会える。  
 自ら参加し、自分の立ち位置を確認するとともに、自分の行動が良い影響を与えることも可能。

②情報集会、各委員会活動の活性化  
 通常例会ではメンバーとなかなか話す機会も限られるため、情報集会・各委員会等の比較的少人数の会合を積極的に行う。食事等しながら普段できない話ができる。趣味等の話で盛り上がり、楽しい会合となることが多い。（多少アルコールの力も借りる。）

③国際大会等参加もお勧め  
 ④夜間例会の食事について  
 夜間例会の時は、多少アルコールがあってもよいのでは。それにより会話も活発になるのでは。

上記意見等ある中、健康が何よりであり、例会で美味しい料理を食べられれば十分。これ以上の負担は厳しい。



通常業務の関係で出席することがなかなか厳しい。との意見も一部ありました。

#### 青グループ 鈴木成一幹事（同発表）

開催日：2018年5月23日

メンバー：鈴木成一、元吉裕員、小笠原勲、常盤卓嗣、柏手茂、高橋建二、青山紀美代、馬上晋、栗原良彰、竹下徹洋



我が青グループは、5月23日（水）、ラスカ平塚内「アマルフィ」にて開催しました。テラスでのバーベキューを予定しておりましたが、あいにくの雨天の為、幕を張ったスペースにて、ほぼ室内といった趣でのバーベキューとなりました。それはそれで、なかなか味なシチュエーションであったと自負しております。

当日は、グループメンバー10名全員にご参加頂きました。先輩方のお話では、全員参加はなかなかないとの事で、改めまして、メンバーの皆様には感謝を申し上げたいと思います。

さて、本題の「ロータリー活動をさらに楽しむためにはどうしたら良いか」についてですが、順番にお話し頂いたうち、9割方は報告できない話でありました。大変面白おかしく過ごさせて頂きましたが、ここはその残りの1割を用いて何とか報告とさせて頂きたいと思います。

- ・例会出席が基本。とりあえず出てみることに。
- ・地区出向の機会は生かすべき。
- ・例会では話せない内容を情報集会等で話せるし、平塚と平塚ロータリーの歴史も聞ける。
- ・活動がストレス解消になる。
- ・当初は知り合いも居ない中、とにかく出席を心がけていたら居心地が良くなって来た。
- ・あちこちで平塚ロータリーの名を聞く。湘南エリアでは名の通った会であると言う誇りを持つ。
- ・情報集会のような機会が増えれば良いと思う。
- ・県内の商工会議所会頭16名の内、10名がロータリー。経済と奉仕が直結している。
- ・ロータリーでなければ交換した名刺も捨てられているだろう相手と普通に酒を飲む事は驚きである。

といったところではありますが、最後に、今でも耳に残る言葉でまとめさせて頂きたいと思います。「職場では若手からパワーをもらうが、ロータリーでは先輩からパワーをもらう」

以上、ご報告とさせていただきます。

#### 紫グループ 山口紀之幹事（同発表）

開催日：2018年6月1日

メンバー：大澤一仁／清水裕／鈴木忠治／関口幸恵／高橋賢二／福澤正人／梅干野修司／益山賢太／米山範明／山口紀之



テーマに基づき、上記日程により開催させて頂きました。活動を楽しみいくためにはまず、例会、活動に積極的に参加していくこと。参加していけば仲間も出来るし、絆も深まり、そしてロータリーへの理解も深まっていく。委員長等、指名を受けた時には喜んで受ける。委員長を経験する上でまた楽しみ方も変わってくるので指名を受けた際には光栄に思い全うしていく。

情報集会、現在上期下期と年間2回ですが数を増やしたらどうか？例会時の席も四半期ごとに固定し、ローテーションを行い、その席ごとに情報集会を開催していけば親睦にも繋がるのではないかと？現在は自由席が多く、気の合うもの、或いはいつも同じ席に座っていて決まった方との親睦しか取れないのではないかと？先日、地区の新人会員の集いの際、他クラブでは席次について工夫がされているところもありました。情報集会を増やすことにより例会の時、同じ席で接することにより、様々な意見や親睦も深まり、いつか全メンバーとも親睦が更に深まっていくかと思えます。会費については個人負担があっても問題ないかと思えます。

例会の開催方法も現在、主にお昼で月1回夜間となっていますが来れる方來れない方といわれます。参加数が多いところが望ましいですがお酒があったほうが楽しいとの意見もありました。他クラブでは昼夜交互のところもあったりと開催方法は様々です。例会の開催方法も工夫していくと楽しみ方も変わってくるのでは？せっかく入会し、出会いがありましたので存分にクラブ活動を楽しんでいけたらと思います。

人生はハザードがあります。だからこそ、頑張っていく。山は頂上まで登ると後は降るだけです。八分目で抑え、力を発揮していきましょう。譲って損なし、奪って益なし、皆で協力してロータリーライフを楽しんでいきたいと思えます。以上、紫グループです。

### END POLIO NOW

「ロータリー DAY」に湘南よさこい祭り会場  
END POLIO NOW キャンペーンを実施！  
公共イメージ委員長 柏手茂

第8グループの7クラブ合同で6月3日（日）RotaryDayとして、平塚中心街で行われた「湘南よさこい祭り2018」の会場となる湘南スターモールの流し踊り



会場近くのまちかど広場で END POLIO NOW キャンペーンを実施しました。

当日は、朝から快晴の天気で初夏を思わせるような陽気となりました。湘南よさこい祭りには、関東一円から47のチームが参加し、主催者発表よると約2万人の観衆でにぎわいました。そして、このキャンペーンには、第8グループの7つのクラブから総勢40名が参加し、私どもクラブから13名が参加しました。

ポリオ撲滅のキャンペーンは、朝11時に常盤卓嗣ガバナー補佐も出席いただき開会式を行い、7クラブ交代で15時30分まで実施しました。よさこいのまつり見物に来られた方々にポリオ撲滅を呼びかけたり、小さなお子様にもロータリーマークの入った風船を配布して、ロータリー活動を知っていただくための活動を行いました。このキャンペーンでのポリオ撲滅募金は、31,620円となりました。ご参加いただいたみなさまお疲れ様でした。



幹事報告

◎4月にお願いいたしましたロータリー財団と米山記念奨学会への寄付金で口座引落しを依頼されました会員の方へご連絡致します。  
引落日が6月11日(月)となっておりますので、よろしくお願いいたします。

◎平塚市七夕まつり協賛金のご協力を頂いております。  
締切は21日ですが、まだの会員は早めにご回答を事務局までお願いいたします。

◎来週の12日(火)と13日(水)に花巻ロータリークラブ訪問があります。

参加者は片野会長、三荒幹事、杉山会長エレクト、小野、清水孝一、清水裕、清水雅広、鈴木忠治、森、米山俊二会員、常盤ガバナー補佐ご夫妻の計12名です。

◎来週は100%出席例会です。全員のご出席お願いいたします。

また、やむを得ずご欠席の会員はメイクアップをお願いいたします。

委員会報告

・雑誌委員会 委員長 西村裕子

ロータリーの友2018年第66巻第6号、ロータリー・アクト・ワーク(縦書きP22)、クラブ創立25周年記念ベトナムで汗かき国際奉仕 宇都宮陽東ロータリークラブの記事の紹介です。内容は、ベトナムの小中学校にて歯科検診や口腔衛生の啓蒙活動等が掲載されております。

また、同号、特集(横書きP18)、タイで出会った2人その忘れられない涙 桐生西RC野村滋会員の記事の紹介です。内容は、タイのムセキー村にてグローバル補助金を活用し水浄化設備を建設する内容等が紹介されております。

これらの2つの記事を通して、いかに職業奉仕や国際奉仕が大切か実感できます。是非、ご一読してみてください。

また、以前、第2780地区は投稿が少ないというご指摘がありましたので、私が、短歌を投稿してみました。掲載されるかどうかご期待ください。

メイクアップ (MUP) 1名

清水孝一会員

本日のスマイル 18名

ゲスト 0名

ビジター 1名

中山秀雄様 (海老名RC)

卓話・行事予定

6月14日(木) 100%出席例会  
卓話: RIZAPグループ(株) 経営企画部  
グループマーケティング推進室長  
松岡洋平様  
6月21日(木) 片野会長卓話  
6月28日(木) 新入会員歓迎夜間例会

市内例会変更

平塚西RC 6/27(水)→23日(土) 納会へ移動例会

